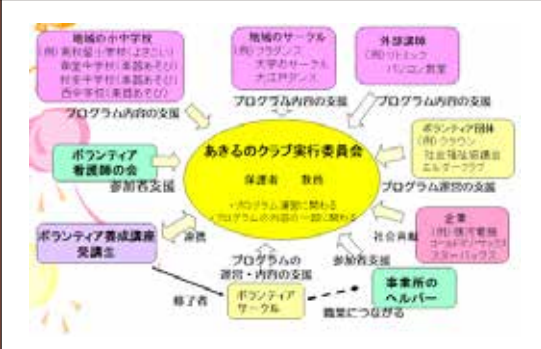


地域や企業と共に障害のある子供たちの余暇活動を充実 ～複数のプログラムを選択～

東京都あきる野市		● 活動名 あきるのクラブ (東京都立あきる野学園)		● 関係する学校名 東京都立あきる野学園	
開始年度	平成 14 年度	学級数	64 学級	生徒数	298 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所)	連携なし	● 子供の参加人数	80 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 17 人	実施場所	施設名: 都立あきる野学園 実施場所: 体育館、研修会議室、調理室、自立活動室、他
ボランティアの数	登録人数 100 人	属性	保護者、教員、地域住民、学生、企業	学習活動の有無	無
参考 URL					
● 連絡先	東京都立あきる野学園			☎ 042-558-0222	

● 体制図



● 活動の概要・経緯

- ・ 都立あきる野学園（特別支援学校）の PTA 主催で始まった「あきるのクラブ」は、学校、地域、企業等と連携し、「チームあきる野」として放課後子供教室の委託を受けて、学校内を主な活動場所として年間 11 回の多様なプログラムを実施している。
- ・ 障害のある子供達の余暇活動を充実させると共に地域における障害者の生涯学習の場を提供している。

放課後子供教室

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・ 数種類のプログラムの中から好きな内容を選ぶことができる。当日でも本人の気持ちによって柔軟にプログラムの変更ができる。映画鑑賞、カラオケ、ボウリング、バーベキュー等校外で行う活動も、子供たちが無理なく楽しめる内容を工夫している。例えば映画館を借り切ることで館内を少し明るくしたり音の大きさを加減したりして、落ち着いて映画鑑賞できるようにしている。
- ・ 障害の有無や種別や年齢を問わず、近隣の学校の児童生徒も受け入れたり、地域に対して積極的に開かれた活動をしている。
- ・ 社会福祉協議会、地域サークル、シルバー人材センター、地域のボランティアセンター等と連携して地域住民の参加を促進している。

【実施にあたっての工夫】

- ・ 各プログラムの希望を取り、事故やトラブルなく、スムーズに進行できるように年齢や人数などの面で事前に調整を行う。
- ・ 参加者には見通しがもちやすいように場所や持ち物、一緒に活動するメンバーなどを事前にお知らせしている。
- ・ 1つのプログラムに人数が集中した場合は、2グループに分けるなど混乱を避けるための配慮をしている。
- ・ 公共機関を利用する時は打ち合わせなども含めて、トイレ、バリアフリーなどの確認をして、安全で円滑な実施に努めている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・ 子供たちからはいろいろな体験ができて楽しいとか、いろいろな人に会えることがうれしいという声が聞かれる。あきるのクラブをきっかけにダンスのサークルに入ったというケースもある。
- ・ 教員や保護者にとっては、子供たちの新たな一面を見ることができ、保護者も支援者として成長することができるという声があがっている。
- ・ 地域や企業の方の協力を得ることが、障害のある子や特別支援学校への理解啓発につながっている。



高尾山登山（車いすで頂上へ）
(企業のラグビー部)



大鼓教室
(地域の太鼓サークル)

ポイント

特別支援学校でのインクルーシブで多様な取組が素晴らしいです。この活動が楽しみな親子もきっと多いと思います。外出も積極的に行うなど、子供たちの視野を広げていくことが実践されており、感心しました。